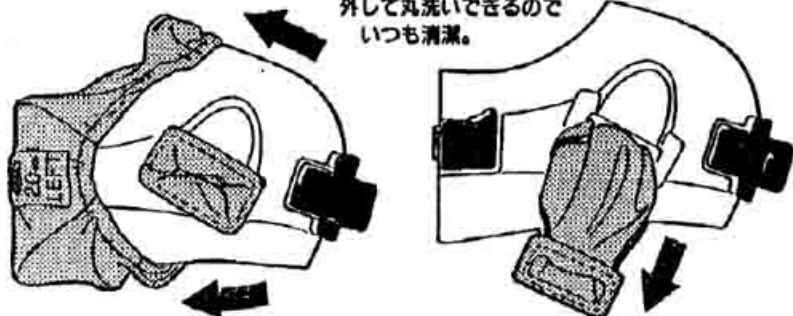


# ARAI NEWS

汚れが一番気になるホホの部分もカバー(布)を外して丸洗いでできるのでいつも清潔。



先月号でも紹介させていただいたアストロ円に装着されるシステムパッドは、頭に合わせて、頬がやせている人でも、最適なフィット感をもたらす優れたシステムです。でも、わざわざシステムパッドを交換しなくても日割の方人はノーマルサイズでもピッタリのはずですから、多くの人にとっては、システムパッドも必要ないもの。そんな声も聞かれました。ところが、このやむを得ない半端はありません。システムパッドはそれを使用する全員の方に着られるような、もうひとつの大きな特徴を持っているのです。

ヘルメットも長い間使用していると、内装は汗やホコリによりかなり汚れてきます。この汚れたヘルメットをかぶることは、誰でも気分的にいいものではありません。特に女性ライダーの方からは、頬部につくファンデーションが見た目にも悪く、どうしたらとれるのだろうかとか、かなり相談を受けてきました。また、このほとんどの製品には、水分を吸っても、表面は常にサラッとした感触を保つ、特殊吸水加工を施した生地を使用していますが、その生地にとってもホコリやファンデーションは大敵なのです。

今度のシステムパッドを外して見て下さい。システムパッドの生地は、自動車のシートカバーと同じような方法で取り付けられています。ですから、一番汚れの気になる頬部の生地だけを取り外して、簡単に洗濯ができるようになりました。もちろん脱着は誰にもできる簡単なものです。それだけではありません。システムパッドを装着したアストロ円は、一番水分の溜まりやすい、頬の部分を取り外れるようになったために、モトクロス用のMX-12と同じように、ヘルメット全体を、洗濯用の中性洗剤やシャンプーで、



水洗いをすることも可能になりました。乾かす際には、ドレンキャップを抜いて、風通しの良い場所に、日かげ干しをして下さい。通常のものでは、水洗いをする3日位は乾きませんが、システムパッド付きの頬パッドをはずせるアストロ円では1日で乾いてしまいます。これからは、汚れの気になる頬部は頬部に、内装全体でも3ヵ月や半年に一回位の割合で手入れをしていけば、いつでも気分爽快にヘルメットをかぶれるようになります。

アドシスになってからは、道具要らずでシールドが簡単に離脱できるために、ツーリング先でのシールドの洗浄が習慣化して、いつでもクリアな視界で気分良くスタートできると大好評です。そして今度のシステムパッドでは、内装の手入れも身近な日常のものになるはず。ヘルメットの内装は汚れるものと無意味にあきらめていた多くの方々に対する朗報です。このアドシスとシステムパッド両方を装着したアストロ円はぜいたくな魅力溢れるヘルメットです。ご注目ください。

## 内装が洗えるヘルメット システムパッドのもうひとつのメリット

(株)アライヘルメット  
〒330 埼玉県大宮市東町2-12  
TEL(0486)41-3825~7



●アフターサービスの窓口は品質管理課です。  
製品の事なら、お気軽にご相談ください。  
直通 TEL (0486)45-3661